

## 第2章

### 全数把握対象の報告状況

## 1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

## 2. 二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)

報告はありませんでした。

### 結核 (Tuberculosis)

結核は、2007年4月1日から感染症法の二類対象疾患となり、ここでのデータは、横浜市医療局健康安全課で作成した令和6(2024)年結核発生動向調査年報から引用しています。

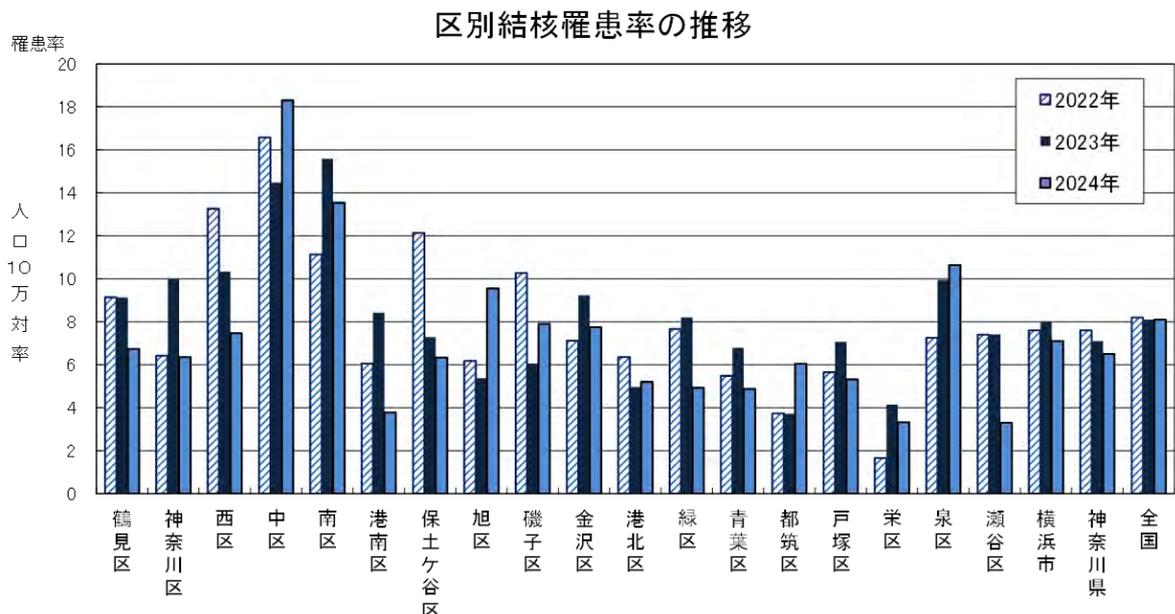
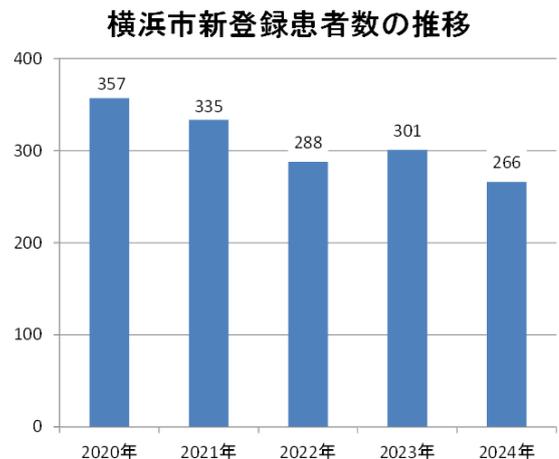
年間患者報告数は266例、罹患率\*は7.1(対前年比0.9減)で、全国の罹患率\*(8.1、対前年比同率)を下回りました。なお罹患率\*については、全国の値を7年連続で下回っています。

男女別では男性が160例(60.2%)、女性が106例(39.8%)でした。

年齢層別では前年と同様に男女とも高齢者の報告が多く、80歳以上の患者が100例(37.6%)でした。小児結核(0~14歳)の報告はありませんでしたが、多剤耐性肺結核が1例報告されました。

行政区別の罹患率\*をみると、最も多いのは中区の18.3で、次いで南区13.5、泉区10.6の順でした。

※人口10万対



### 3. 三類感染症

#### 細菌性赤痢 (Shigellosis)

男性3例、女性5例の報告があり、菌型はいずれも *Shigella sonnei* でした。年齢層別では40歳代・50歳代・60歳代が各2例、10歳未満及び30歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が4例、インドが3例、アメリカとメキシコが各1例でした(重複あり)。なお日本国内のうち1例は東京都で発生した食中毒に関連したものであり、他の3例はその接触者でした。

#### 腸管出血性大腸菌感染症 (Enterohemorrhagic Escherichia coli infection)

102例の報告があり、患者(症状あり)が56例(54.9%)、無症状病原体保有者が46例(45.1%)でした。

最も多かった血清型はO157の59例(57.8%)で、次いでO26が7例(6.9%)、O103が6例(5.9%)、O109が4例(3.9%)、O91・O128が各3例(2.9%)、O45・O49・O63・O76・O100・O113・O137・O141・O145・O146・O148・O150・O165・O174・O182が各1例(1.0%)、不明が5例(4.9%)でした。

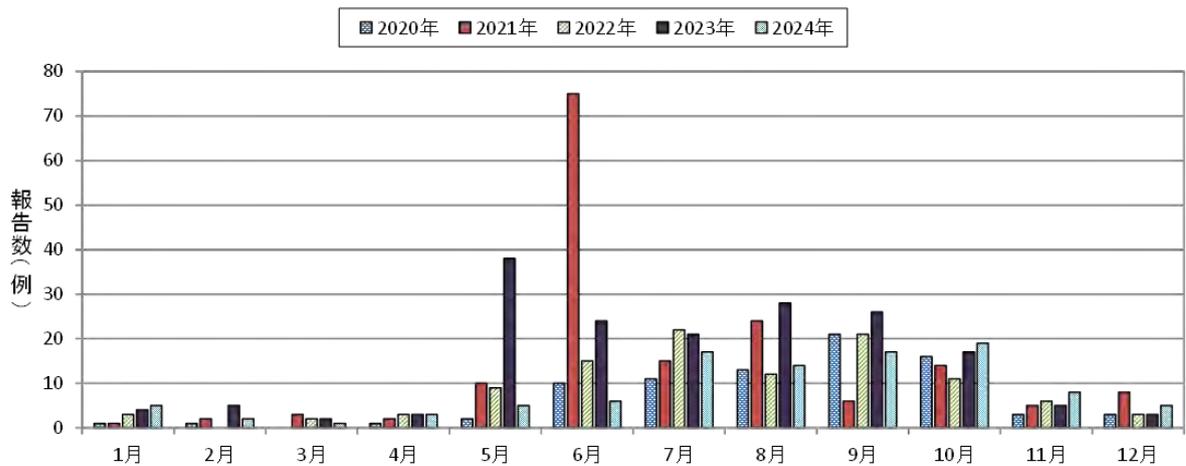
男女別では男性が39例(38.2%)、女性が63例(61.8%)でした。

年齢層別では20歳代が31例(30.4%)、30歳代が17例(16.7%)、40歳代が12例(11.8%)、50歳代が11例(10.8%)、60歳代・70歳代が各9例(8.8%)、10歳代が7例(6.9%)、10歳未満・90歳代が各3例(2.9%)でした。

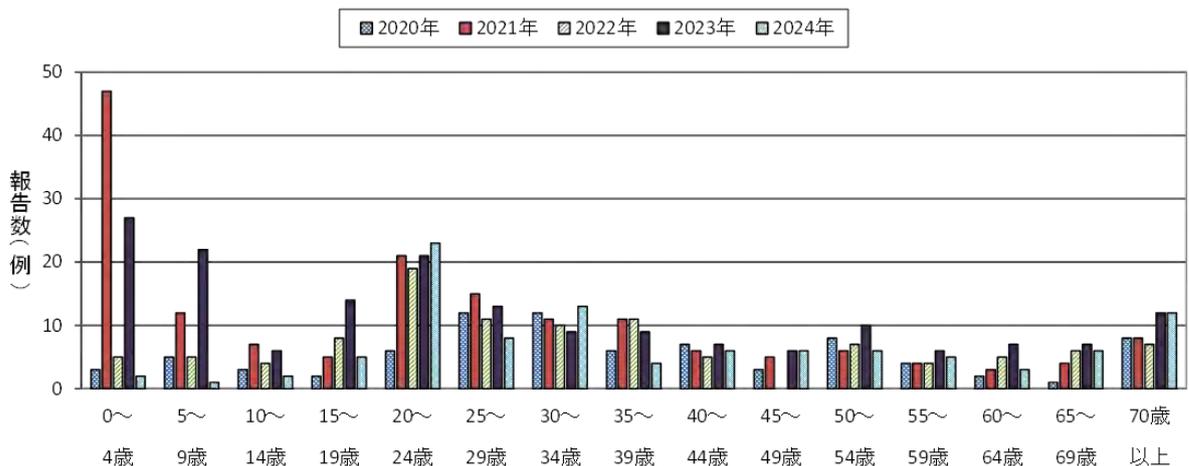
推定感染地域は日本国内が52例(51.0%)、韓国が5例(4.9%)、ベトナムが3例(2.9%)、インドネシアが1例(1.0%)、不明が41例(40.2%)でした。

診断時点で溶血性尿毒症症候群(HUS)を発症していたのは男性1例・女性2例で、血清型はいずれもO157でした。

過去5年間の月別報告数



過去5年間の年齢層別報告数



## 腸チフス (Typhoid fever)

男性2例の報告があり、年齢層別では30歳代・60歳代が各1例でした。推定感染地域日本国内・インドが各1例でした。

## 4. 四類感染症

### E型肝炎 (Hepatitis E)

22例の報告があり、患者(症状あり)が20例、無症状病原体保有者が2例でした。男女別では男性が18例、女性が4例で、年齢層別では50歳代が7例、40歳代が5例、70歳代が4例、60歳代が3例、80歳代が2例、30歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が16例、フィリピン・ベトナムが各1例、不明が4例でした。

### A型肝炎 (Hepatitis A)

女性4例の報告があり、年齢層別では30歳代が2例、10歳代・60歳代が各1例でした。推定感染地域はインド・トルクメニスタン・マレーシアが各1例、不明が1例でした。なお、ワクチン接種歴が確認できた症例はありませんでした。

### エムポックス (Mpox < Monkeypox > )

40歳代男女各1例の報告がありました。推定感染地域は日本国内が1例、ナイジェリアが1例でした。

### つつが虫病 (Tsutsugamushi disease)

男女各1例の報告があり、年齢層別では30歳代・60歳代が各1例でした。推定感染地域はいずれも日本国内でした。

### デング熱 (Dengue fever)

20歳代男性1例の報告がありました。推定感染地域はインドネシアでした。

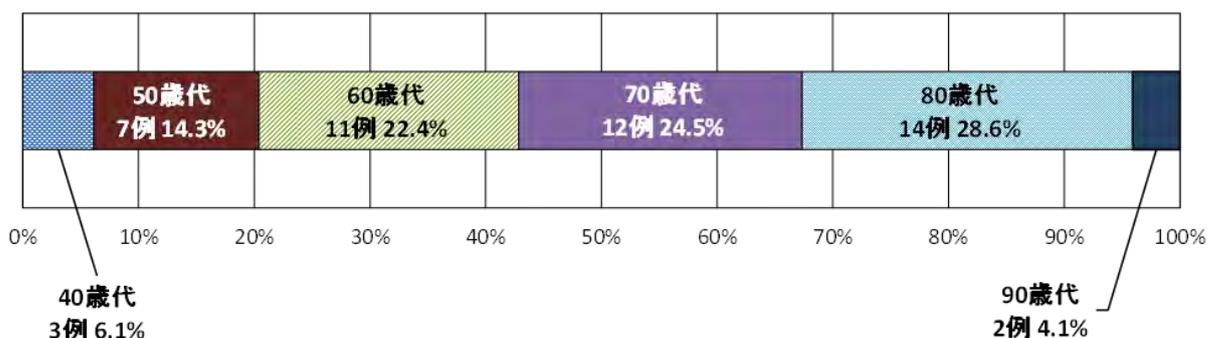
### マラリア (Malaria)

10歳代男性1例の報告がありました。推定感染地域はウガンダでした。

### レジオネラ症 (Legionellosis)

49例の報告があり、男女別では男性38例、女性11例でした。病型は肺炎型が46例、ポンティアック熱型が2例、無症状病原体保有者が1例でした。年齢層別では80歳代が14例、70歳代が12例、60歳代が11例、50歳代が7例、40歳代が3例、90歳代が2例でした。推定感染地域は日本国内が36例、タイが2例、不明が11例でした。

年齢層別報告割合(2024年)



## 5. 五類感染症(全数把握対象)

### アメーバ赤痢 (Amoebiasis)

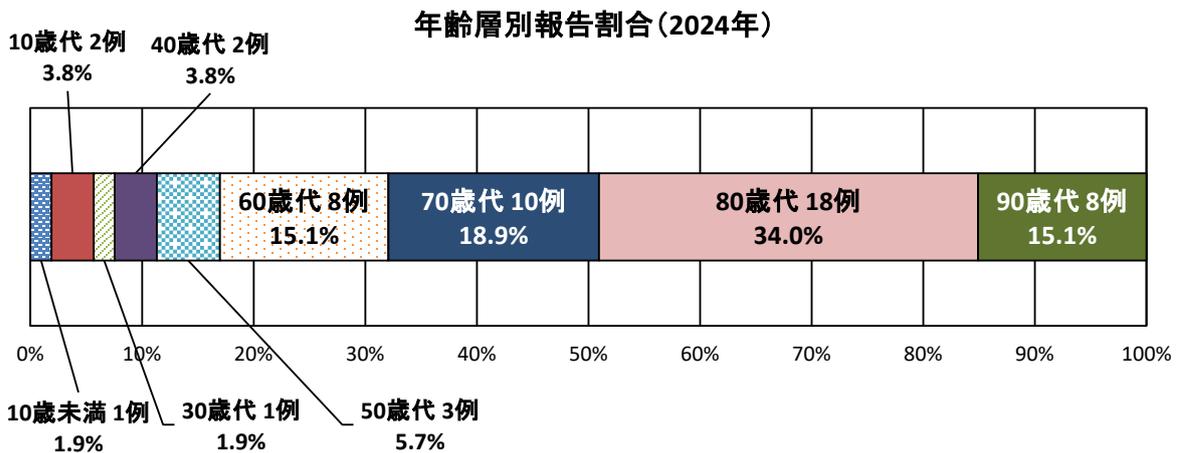
男性14例の報告があり、病型は腸管アメーバ症が12例、腸管外アメーバ症が2例でした。年齢層別では60歳代が6例、50歳代が4例、40歳代・70歳代が各2例でした。推定感染地域は日本国内が8例、インドネシア・シンガポール・マレーシア・ミャンマー・東南アジア(詳細不明)が各1例。不明が3例でした(重複あり)。

### ウイルス性肝炎 (Viral hepatitis)

女性3例の報告があり、病型はB型が2例、EBウイルスが1例でした。年齢層別では10歳代・20歳代・30歳代が各1例で、推定感染地域は全例日本国内でした。なお、B型肝炎の2例については、いずれもワクチン接種歴は確認できませんでした。

### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 (Carbapenem-resistant Enterobacterales infection)

53例の報告があり、男女別では男性31例(58.5%)、女性22例(41.5%)でした。年齢層別では80歳代が18例(34.0%)、70歳代が10例(18.9%)、60歳代・90歳代が各8例(15.1%)、50歳代が3例(5.7%)、10歳代・40歳代が各2例(3.8%)、10歳未満・30歳代が各1例(1.9%)でした。推定感染地域は日本国内が48例(90.6%)、インドが1例(1.9%)、不明が4例(7.6%)でした。なお、国内感染例のうち2例は発症90日以内に海外渡航歴があり、1例は渡航先の病院に入院していた経緯がありました。



### 急性弛緩性麻痺 (Acute flaccid paralysis:AFP)

10歳代男性2例の報告がありました。いずれの症例もポリオウイルスの検出はありませんでした。

### 急性脳炎 (Acute encephalitis)

12例の報告があり、男女別では男性7例、女性5例でした。年齢層別では10歳未満が5例、20歳代・70歳代が各2例、10歳代・50歳代・80歳代が各1例でした。病原体は単純ヘルペスウイルス・ヒトヘルペスウイルス6型が各2例、水痘帯状疱疹ウイルス・肺炎球菌が各1例、病原体不明が6例で、推定感染地域は日本国内が9例、インドネシア・台湾・韓国が各1例、不明が2例でした(重複あり)。

### クロイツフェルト・ヤコブ病 (Creutzfeldt-Jakob disease :CJD)

3例の報告があり、病型はいずれも古典型CJDでした。男女別では男性1例、女性2例で、年齢層別では60歳代が2例、70歳代が1例でした。

### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (Severe invasive Streptococcal disease)

42例の報告があり、男女別では男性22例、女性20例でした。年齢層別では40歳代・60歳代・80歳代が各7例、50歳代・70歳代が各6例、10歳未満・30歳代・90歳代が各3例でした。推定感染地域は日本国内が39例、不明が3例でした。

### 後天性免疫不全症候群（Acquired immunodeficiency syndrome :AIDS）

33例の報告があり、男女別では男性31例、女性2例でした。病型は無症状病原体保有者が21例、AIDSが10例、その他が2例でした。年齢層別では30歳代が12例、20歳代が7例、50歳代が6例、40歳代が4例、60歳代が2例、70歳代・80歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が25例、韓国・フィリピンが各1例、不明が6例でした。

### 侵襲性インフルエンザ菌感染症（Invasive Haemophilus influenzae infection）

11例の報告があり、男女別では男性が4例、女性が7例でした。年齢層別では80歳代が4例、70歳代が3例、90歳代が2例、10歳未満・60歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が10例、不明が1例でした。ヒブワクチンについては10歳未満の1例で接種歴がありましたが、それ以外は接種歴は確認できませんでした。

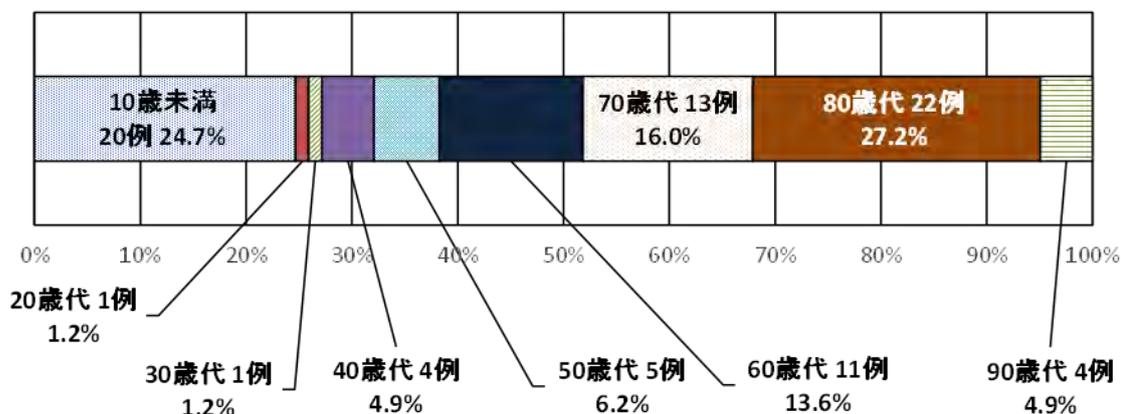
### 侵襲性髄膜炎菌感染症（Invasive Meningococcal disease）

30歳代男性1例の報告がありました。推定感染は日本国内でした。なお本症例はラブリズマブ使用歴があり、ハイリスク症例とされていたため、ワクチン接種歴がありました。

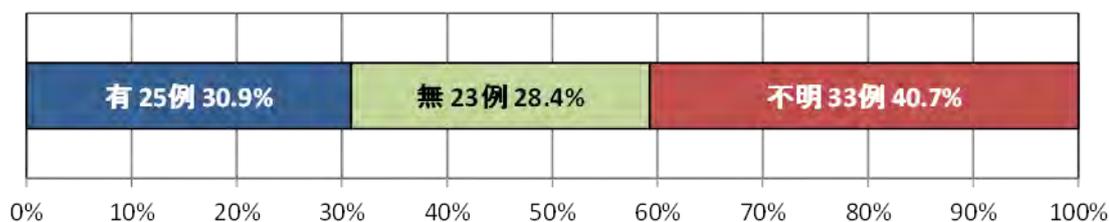
### 侵襲性肺炎球菌感染症（Invasive Pneumococcal disease）

81例の報告があり、男女別では男性が51例（63.0%）、女性が30例（37.0%）でした。年齢層別では80歳代が22例（27.2%）、10歳未満が20例（24.7%）、70歳代が13例（16.0%）、60歳代が11例（13.6%）、50歳代が5例（6.2%）、40歳代・90歳代が各4例（4.9%）、20歳代・30歳代が各1例（1.2%）でした。推定感染地域は日本国内が65例（80.2%）、不明が16例（19.8%）でした。なお、10歳未満の20例は全例1回以上のワクチン接種歴がありましたが、それ以外の年代でワクチン接種歴が確認できたのは5例でした。

年齢層別報告割合（2024年）



ワクチン接種の有無（2024年）



### 水痘（入院例に限る）（Varicella < Chickenpox >）

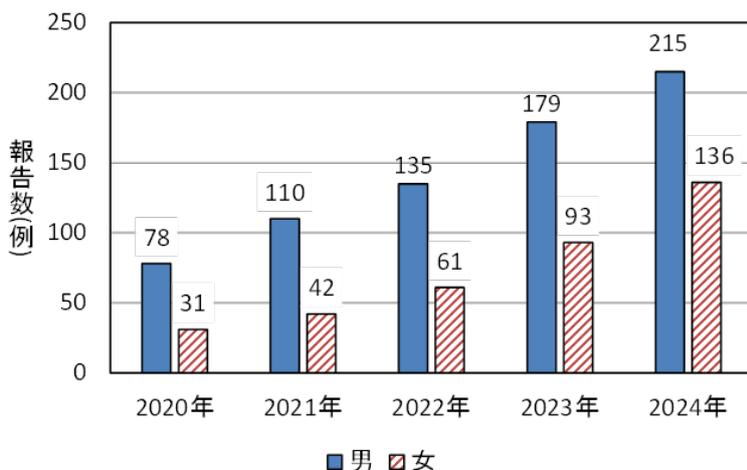
12例の報告があり、男女別では男性が7例、女性が5例でした。年齢層別では10歳未満・20歳代・70歳代が各2例、10歳代・40歳代・50歳代・60歳代・80歳代・90歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が8例、不明が4例でした。なお、ワクチン接種歴が確認できたのは3例でした。

## 梅毒 (Syphilis)

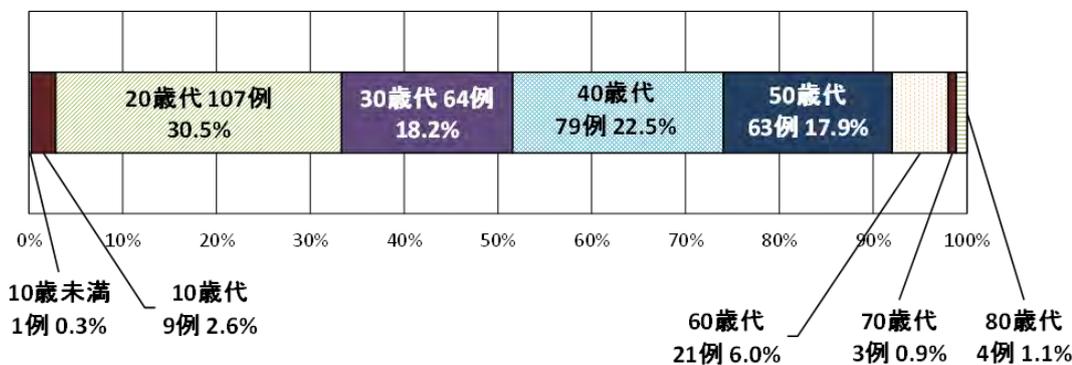
351例の報告があり、男女別では男性が215例(61.3%)、女性が136例(38.7%)でした。病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が144例(41.0%)、早期顕症梅毒Ⅱ期が113例(32.2%)、無症状病原体保有者が91例(25.9%)、晩期顕症梅毒が2例(0.6%)、先天梅毒が1例(0.3%)でした。年齢層別では20歳代が107例(30.5%)、40歳代が79例(22.5%)、30歳代が64例(18.2%)、50歳代が63例(17.9%)、60歳代が21例(6.0%)、10歳代が9例(2.6%)、80歳代が4例(1.1%)、70歳代が3例(0.9%)、10歳未満が1例(0.3%)でした。推定感染地域は日本国内が294例(83.8%)、モンゴル・東南アジア(詳細不明)が各1例(0.3%)不明が55例(15.7%)でした。

性風俗産業利用歴または従事歴があったのは145例(41.3%)で、男女別では男性88例、女性57例でした。40歳以上の男性に限定すると、126例中62例と、ほぼ半数が性風俗由来の感染と推定されています。

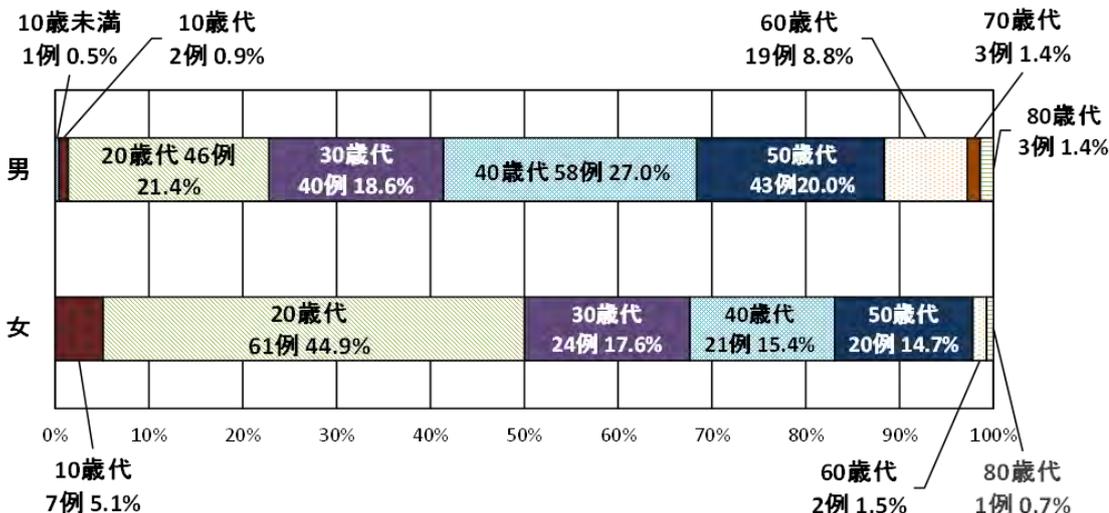
### 過去5年間の報告数推移



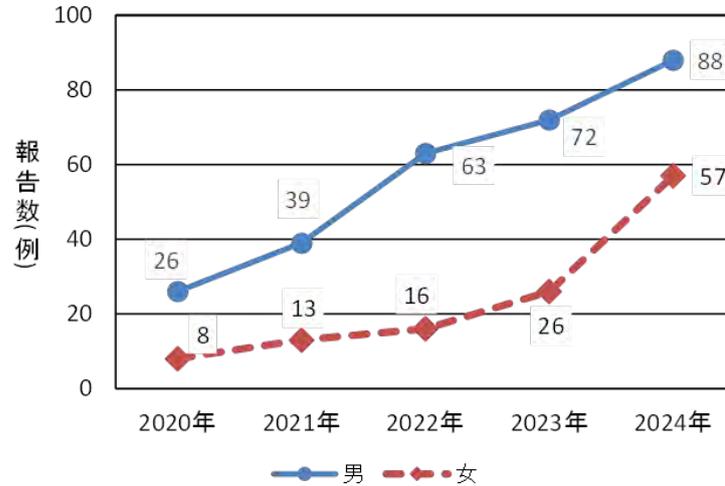
### 年齢層別報告割合(2024年)



### 男女別・年齢層別報告割合(2024年)



### 「性風俗産業従事歴または利用歴あり」の 報告数推移



### 破傷風 (Tetanus)

4例の報告があり、男女別では男性が3例、女性が1例でした。年齢層別では80歳代が2例、60歳代・70歳代が各1例でした。推定感染地域は全例日本国内で、いずれもワクチン接種歴は確認できませんでした。

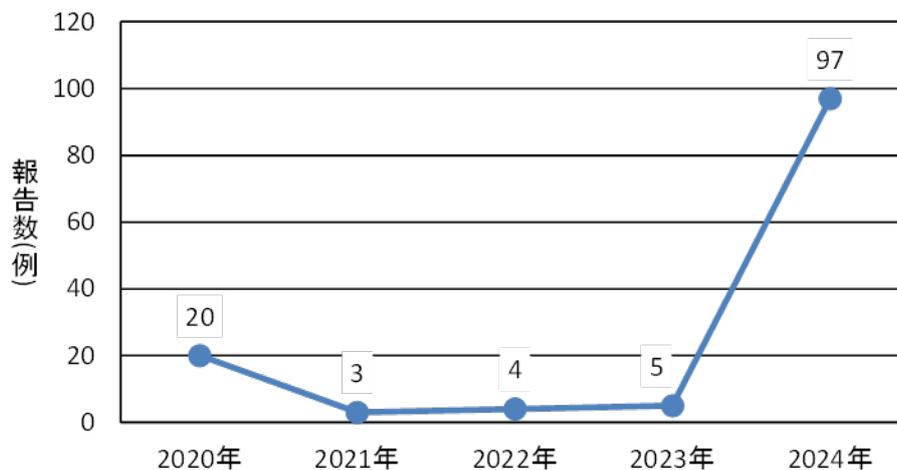
### バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (Vancomycin-resistant Enterococcal infection :VRE)

70歳代女性1例の報告がありました。推定感染地域はインドでした。

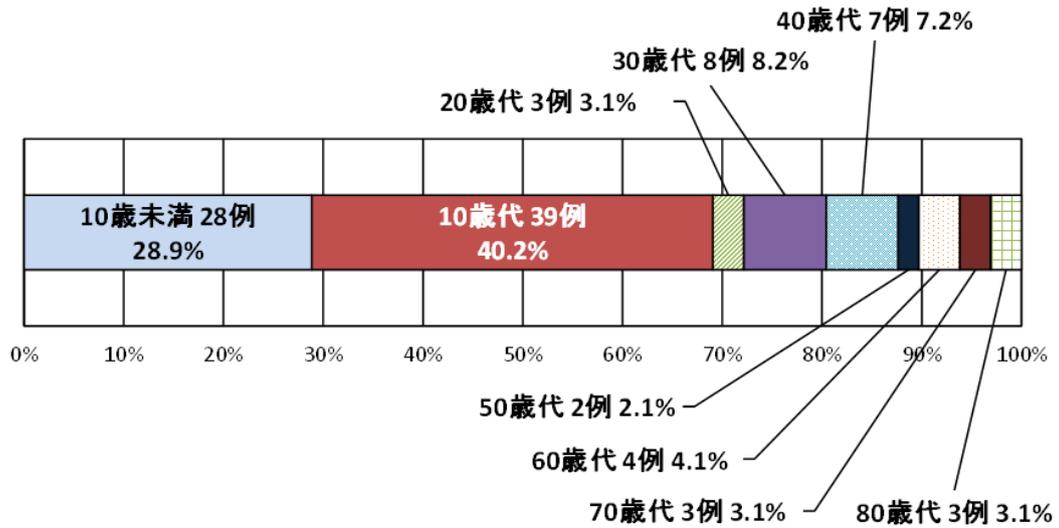
### 百日咳 (Pertussis)

97例の報告があり、男女別では男性が44例(45.4%)、女性が53例(54.6%)でした。年齢層別では10歳代が39例(40.2%)、10歳未満が28例(28.9%)、30歳代が8例(8.2%)、40歳代が7例(7.2%)、60歳代が4例(4.1%)、20歳代・70歳代・80歳代が各3例(3.1%)、50歳代が2例(2.1%)でした。推定感染地域は日本国内が90例(92.8%)、不明が7例(7.2%)でした。なおワクチン接種歴は、18歳未満では67例中48例が1回以上接種済みでしたが、18歳以上の30例では接種歴が確認できたのは1例のみでした。

### 過去5年間の報告数推移



### 年齢層別報告割合(2024年)



### 薬剤耐性アシネトバクター感染症 (Multidrug-resistant Acinetobacter infection :MDRA)

40歳代男性1例の報告があり、推定感染地域は日本国内でした。

年別患者報告数(全数把握対象の感染症)

分類	疾病名	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	357	335	288	301	266
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(MERS)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-
三類	コレラ	-	-	-	-	-
	細菌性赤痢	1	-	-	-	8
	腸管出血性大腸菌感染症	82	165	107	176	102
	腸チフス	-	-	-	1	2
	パラチフス	1	-	1	2	-
四類	E型肝炎	18	28	30	26	22
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	3	1	4	3	4
	エキノコックス症	-	-	-	-	-
	エムボックス(※3)	-	-	-	4	2
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサスル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-
	つつが虫病	1	-	1	1	2
	デング熱	-	1	3	7	1
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1およびH7N9を除く)	-	-	-	-	-
	ニバウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	2	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-
発しんチフス	-	-	-	-	-	
ボツリヌス症	-	-	-	-	-	
マラリア	-	-	1	2	1	

(-: 0件)

分類	疾病名	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
四類	野兔病	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	38	42	41	51	49
	レプトスピラ症	1	-	-	-	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-
五類	アメーバ赤痢	26	18	19	17	14
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	10	8	9	4	3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(※4)	45	51	56	43	53
	急性弛緩性麻痺	-	-	-	-	2
	急性脳炎	7	3	2	8	12
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	4	5	3	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	21	20	27	28	42
	後天性免疫不全症候群	30	32	16	23	33
	ジアルジア症	-	-	-	2	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	7	6	3	19	11
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-	-	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	40	39	36	51	81
	水痘(入院例に限る)	11	4	12	23	12
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-
	梅毒	109	152	196	272	351
	播種性クリプトコックス症	2	7	4	2	-
	破傷風	4	3	2	-	4
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3	-	2	1	1
百日咳	17	3	4	5	97	
風しん	3	1	-	1	-	
麻しん	-	-	1	-	-	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	1	1	1	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症(※1)(※2)	10,157	59,633	647,362	70,287	

(- : 0件)

- (※1) 2021年2月13日、分類を「新型インフルエンザ等感染症」に変更  
(※2) 2023年5月8日、分類を「五類感染症(定点報告)」に変更  
(※3) 2023年5月26日、「サル痘」の名称を「エムボックス」に変更  
(※4) 2023年5月26日、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症より変更

2024年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男女計)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	20	16	8	28	27	8	13	23	13	15	19	9	15	13	15	4	16	4	266
三類	細菌性赤痢				3						1	4								8
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	6	11	6	6	5	3	2	5	7	3	10	11	4	1	3		102
	腸チフス	1									1									2
四類	E型肝炎		2	2	3	1			2		3			2	2	5				22
	A型肝炎		1		1						1				1					4
	エムボックス		2																	2
	つつが虫病		2																	2
	デング熱		1																	1
	マラリア		1																	1
	レジオネラ症		1	1	6	2	5	1	1		2	3		13	5	4	1	4		49
五類	アメーバ赤痢	1	1	3	1			1	3			2	1		1					14
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1					1		1									3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		18		1		1	7	2		9	3	3	4		1	2	2		53
	急性弛緩性麻痺					2														2
	急性脳炎		2			5			1		2	1				1				12
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1		1		1									3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7	9	1	5	2		1	5		6				1	2	2		1	42
	後天性免疫不全症候群		18		4	1	1	1		1	3			2	1	1				33
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1				1	1	2		3	1				1		1		11
	侵襲性髄膜炎菌感染症					1														1
	侵襲性肺炎球菌感染症	9	13	1	5	6	3	5	8		12	7		4	4	4				81
	水痘(入院例に限る)					1	2		2		4	1		1				1		12
	梅毒	9	29	84	69	16	15	17	17	10	15	21	7	16	3	13	6	3	1	351
	破傷風				1						1			1		1				4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											1				1				1
百日咳	11	1		2	3		1	16	1			4		26	8	3	1	8	12	97
薬剤耐性アシネトバクター感染症				1																1
計		69	126	107	141	73	43	53	87	27	85	74	23	95	51	55	16	38	17	1,180

2024年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	14	10	3	15	15	6	7	13	5	11	11	7	5	10	11	1	12	4	160
三類	細菌性赤痢				2							1								3
	腸管出血性大腸菌感染症	3	4	2	5	2	1	3	1	1	2	3	2	2	5	3				39
	腸チフス	1									1									2
四類	E型肝炎		2	1	3	1			2		2			1	2	4				18
	A型肝炎																			0
	エムボックス		1																	1
	つつが虫病		1																	1
	デング熱		1																	1
	マラリア		1																	1
	レジオネラ症		1	1	5	2	5	1	1		2	1		10	1	3	1	4		38
五類	アメーバ赤痢	1	1	3	1			1	3			2	1		1					14
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)																			0
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		11		1			3	1		5	2	1	2		1	2	2		31
	急性弛緩性麻痺					2														2
	急性脳炎		2			2			1		2									7
	クロイツフェルト・ヤコブ病								1											1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5	7		1	1		1	2		2			1	1	1				22
	後天性免疫不全症候群		18		3	1	1			1	3			2	1	1				31
	侵襲性インフルエンザ菌感染症							1			3									4
	侵襲性髄膜炎菌感染症					1														1
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	10	1	5	5	1	4	2		8	4		3	2	3				51
	水痘(入院例に限る)						2				3			1				1		7
	梅毒	5	23	42	44	10	6	14	13	10	11	11		8	2	10	5	1		215
	破傷風				1						1			1						3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																			0
百日咳	6				2		1	2	1			2		12	6	2		3	7	44
薬剤耐性アシネトバクター感染症				1																1
計		38	93	53	87	44	22	36	42	18	56	37	11	48	31	39	10	22	11	698

2024年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(女)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	6	6	5	13	12	2	6	10	8	4	8	2	10	3	4	3	4		106
三類	細菌性赤痢				1						1	3								5
	腸管出血性大腸菌感染症	8	4	4	6	4	5	2	2	1	3	4	1	8	6	1	1	3		63
	腸チフス																			0
四類	E型肝炎			1							1			1	1					4
	A型肝炎		1		1						1				1					4
	エムボックス		1																	1
	つつが虫病		1																	1
	デング熱																			0
	マラリア																			0
	レジオネラ症				1							2		3	4	1				11
五類	アメーバ赤痢																			0
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1					1		1									3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		7				1	4	1		4	1	2	2						22
	急性弛緩性麻痺																			0
	急性脳炎					3						1				1				5
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1				1									2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	1	4	1			3		4				1	1		1		20
	後天性免疫不全症候群				1			1												2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1				1		2			1				1		1		7
	侵襲性髄膜炎菌感染症																			0
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	3			1	2	1	6		4	3		1	2	1				30
	水痘(入院例に限る)					1			2		1	1								5
	梅毒	4	6	42	25	6	9	3	4		4	10	7	8	1	3	1	2	1	136
	破傷風															1				1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											1								1
百日咳	5	1		2	1			14			2		14	2	1	1	5	5	53	
薬剤耐性アシネトバクター感染症																			0	
計		31	33	54	54	29	21	17	45	9	29	37	12	47	20	16	6	16	6	482

2024年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男女計)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
二類	結核	26	20	21	17	18	25	31	23	24	18	21	22	266	
三類	細菌性赤痢							1	2	4	1			8	
	腸管出血性大腸菌感染症	5	2	1	3	5	6	17	14	17	19	8	5	102	
	腸チフス				1			1						2	
四類	E型肝炎	3	4	1	1	2	2	2	2	2	1	2		22	
	A型肝炎							1		1	1		1	4	
	エムボックス			1	1									2	
	つつが虫病											2		2	
	デング熱			1										1	
	マラリア									1				1	
	レジオネラ症	5	6	3	2	2	4	5	2	7	6	3	4	49	
五類	アメーバ赤痢	3	1	3	3				3			1		14	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)				1		1				1			3	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	5	7	3	4	4	4	6	6	4	3	5	2	53	
	急性弛緩性麻痺	1						1						2	
	急性脳炎		2	2	1	3		1	1	2				12	
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1			1		1		3	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3		4	7	4	8	5	4	2	2	3		42	
	後天性免疫不全症候群		5	1		8	1	2	4	3	4	3	2	33	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	2			2						3	2	1	11
	侵襲性髄膜炎菌感染症												1		1
	侵襲性肺炎球菌感染症	8	3	2	14	10	4	7	4	4	2	12	11	81	
	水痘(入院例に限る)	1	1		4	1	1	2	1	1				12	
	梅毒	21	19	28	31	39	24	36	43	27	24	34	25	351	
	破傷風					1	1		1					1	4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1									1
百日咳	1		2	2		1	5	15	15	9	15	32	97		
薬剤耐性アシネトバクター感染症									1					1	
計		83	72	73	92	100	83	123	126	115	94	113	106	1,180	

2024年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
二類	結核	17	16	15	7	11	13	23	13	10	12	13	10	160	
三類	細菌性赤痢							1	1	1				3	
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1		2	2	2	7	5	4	8	2	4	39	
	腸チフス				1			1						2	
四類	E型肝炎	2	4	1	1	2	2	2	1	1	1	1		18	
	A型肝炎													0	
	エムボックス			1										1	
	つつが虫病											1		1	
	デング熱			1										1	
	マラリア									1				1	
	レジオネラ症	4	6	2	1	2	3	4	1	6	2	3	4	38	
五類	アメーバ赤痢	3	1	3	3				3			1		14	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)													0	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4	5	2	1	4	2	4	3	3		2	1	31	
	急性弛緩性麻痺	1						1						2	
	急性脳炎		1		1	3		1		1				7	
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1							1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3		1	6	3	3	2	1			3		22	
	後天性免疫不全症候群		5	1		8	1	1	4	2	4	3	2	31	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1			2							1	4	
	侵襲性髄膜炎菌感染症											1		1	
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	3	1	9	6	1	4	3	2	1	7	9	51	
	水痘(入院例に限る)	1			2	1	1	1	1					7	
	梅毒	12	13	14	16	25	17	29	23	17	14	18	17	215	
	破傷風						1		1					1	3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症														0
百日咳	1		1	2			3	9	3	3	5	17	44		
薬剤耐性アシネトバクター感染症									1					1	
計		55	56	43	52	69	47	84	70	51	45	60	66	698	

2024年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	9	4	6	10	7	12	8	10	14	6	8	12	106
三類	細菌性赤痢								1	3	1			5
	腸管出血性大腸菌感染症	3	1	1	1	3	4	10	9	13	11	6	1	63
	腸チフス													0
四類	E型肝炎	1							1	1		1		4
	A型肝炎							1		1	1		1	4
	エムボックス				1									1
	つつが虫病											1		1
	デング熱													0
	マラリア													0
	レジオネラ症	1		1	1		1	1	1	1	4			11
五類	アメーバ赤痢													0
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)				1		1				1			3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	2	1	3		2	2	3	1	3	3	1	22
	急性弛緩性麻痺													0
	急性脳炎		1	2					1	1				5
	クロイツフェルト・ヤコブ病									1		1		2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			3	1	1	5	3	3	2	2			20
	後天性免疫不全症候群							1		1				2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1								3	2		7
	侵襲性髄膜炎菌感染症													0
	侵襲性肺炎球菌感染症	3		1	5	4	3	3	1	2	1	5	2	30
	水痘(入院例に限る)		1		2			1		1				5
	梅毒	9	6	14	15	14	7	7	20	10	10	16	8	136
	破傷風					1								1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1								1
百日咳			1			1	2	6	12	6	10	15	53	
薬剤耐性アシネトバクター感染症													0	
計		28	16	30	40	31	36	39	56	64	49	53	40	482

2024年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男女計)

		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
二類	結核					18	13	11	15	9	7	14	12	15	7	14	31	100	266
三類	細菌性赤痢	1						1			2	1	1		2				8
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1	2	5	23	8	13	4	6	6	6	5	3	6	4	5	3	102
	腸チフス							1						1					2
四類	E型肝炎								1	1	4	3	4		3	1	3	2	22
	A型肝炎				1			2						1					4
	エムボックス								2										2
	つつが虫病							1						1					2
	デング熱					1													1
	マラリア				1														1
	レジオネラ症									1	2	3	4	6	5	7	5	16	49
五類	アメーバ赤痢									1	1		4	4	2	2			14
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)				1		1	1											3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1		1	1			1		1	1	1	2	4	4	5	5	26	53
	急性弛緩性麻痺			2															2
	急性脳炎	4	1	1		2							1			1	1	1	12
	クロイツフェルト・ヤコブ病														2		1		3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3						2	1	4	3	2	4	2	5	2	4	10	42
	後天性免疫不全症候群						7	4	8	3	1	4	2	1	1	1		1	33
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1													1	1	2	6	11
	侵襲性髄膜炎菌感染症								1										1
	侵襲性肺炎球菌感染症	19	1			1		1		2	2	2	3	4	7	5	8	26	81
	水痘(入院例に限る)	1	1	1		1	1				1	1			1	2		2	12
	梅毒	1			9	55	52	42	22	41	38	32	31	13	8	3		4	351
	破傷風														1	1		2	4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																1		1
	百日咳	6	22	37	2	1	2	6	2	1	6	2			2	2	1	2	3
薬剤耐性アシネトバクター感染症										1									1
計		39	26	44	20	102	84	86	54	73	74	71	73	57	57	51	67	202	1,180

2024年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男)

		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
二類	結核					7	8	5	4	4	5	7	11	12	5	10	25	57	160
三類	細菌性赤痢										1	1		1					3
	腸管出血性大腸菌感染症	1		1	1	13	2	6	2	1	2		1	1	2	2	3	1	39
	腸チフス							1						1					2
四類	E型肝炎								1		3	3	4		3	1	3		18
	A型肝炎																		0
	エムボックス									1									1
	つつが虫病							1											1
	デング熱					1													1
	マラリア				1														1
	レジオネラ症									1	2	2	2	5	5	6	4	11	38
五類	アメーバ赤痢									1	1		4	4	2	2			14
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)																		0
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症							1		1			2	3	2	1	5	16	31
	急性弛緩性麻痺			2															2
	急性脳炎	2	1			1							1			1		1	7
	クロイツフェルト・ヤコブ病														1				1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2								1	2	2	1	1	5		2	6	22
	後天性免疫不全症候群						7	4	8	3	1	2	2	1	1	1		1	31
	侵襲性インフルエンザ菌感染症														1	1		2	4
	侵襲性髄膜炎菌感染症								1										1
	侵襲性肺炎球菌感染症	10	1			1		1		1	1	2	2	2	3	3	6	18	51
	水痘(入院例に限る)	1				1					1	1			1	1		1	7
	梅毒	1			2	18	28	23	17	32	26	21	22	11	8	3		3	215
	破傷風														1			2	3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																		0
	百日咳	1	14	20	1			1			1	1		2			2	1	44
薬剤耐性アシネトバクター感染症										1									1
計		18	16	23	5	42	45	43	33	47	46	42	52	43	41	32	50	120	698

2024年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(女)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計	
二類	結核					11	5	6	11	5	2	7	1	3	2	4	6	43	106	
三類	細菌性赤痢	1						1			1		1		1				5	
	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	1	4	10	6	7	2	5	4	6	4	2	4	2	2	2	63	
	腸チフス																		0	
四類	E型肝炎								1	1								2	4	
	A型肝炎				1			2						1					4	
	エムボックス								1										1	
	つつが虫病													1					1	
	デング熱																		0	
	マラリア																		0	
	レジオネラ症											1	2	1		1	1	5	11	
五類	アメーバ赤痢																		0	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)				1		1	1											3	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1		1	1						1	1		1	2	4		10	22	
	急性弛緩性麻痺																		0	
	急性脳炎	2		1		1												1	5	
	クロイツフェルト・ヤコブ病															1		1	2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1						2	1	3	1		3	1		2	2	4	20	
	後天性免疫不全症候群											2							2	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1															2	4	7	
	侵襲性髄膜炎菌感染症																		0	
	侵襲性肺炎球菌感染症	9								1	1		1	2	4	2	2	8	30	
	水痘(入院例に限る)		1	1			1										1		1	5
	梅毒				7	37	24	19	5	9	12	11	9	2					1	136
	破傷風																1			1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																1			1
百日咳	5	8	17	1	1	2	5	2	1	5	1			2	1		2	53		
薬剤耐性アシネトバクター感染症																			0	
計		21	10	21	15	60	39	43	21	26	28	29	21	14	16	19	17	82	482	